

授業科目 韓国語 I

【担当教員名】 朴 修禮	対象学年	1・2	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・視機・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	○	◎	◎	◎

【概要】
韓国語の文字であるハングルの字体と発音を始め、基本的な文法事項を学ぶことで、韓国語で簡単な意思表現が出来るようになる。言語的面だけでなく、韓国の社会や文化を理解する。

【学習目標】
韓国語の文章を読める。韓国語の文章を書ける。韓国語で基本の挨拶と自己紹介をする。自分の感情を韓国語で表現する。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	韓国語の文字体系理解 / 基本挨拶		DVD 視聴 / 挨拶練習
2	韓国語の基本母音		講義
3	韓国語の子音（平音）		講義
4	韓国語の子音（激音、濃音）		講義
5	韓国語の複合母音		講義
6	終声（パッチム）		講義
7	ハングルの読み練習		練習
8	韓国の映画鑑賞		鑑賞
9	韓国の映画鑑賞		鑑賞と鑑賞文書き
10	自己紹介		練習と実演
11	どこですか？（場所を尋ねる）		練習、実演
12	なんですか？（ものの名前練習）		練習、会話実演
13	誰ですか？（家族の呼び方）		練習、会話実演
14	如何ですか？（買い物）		練習、会話実演
15	要求の表現（ーください）		練習、会話実演
16	期末試験（筆記試験）		練習、会話実演

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	教科書は使用せず、資料（プリント）で授業を行う（資料は事前に配る）			

【評価方法】 期末テスト：50%、 平常授業中のテスト：30%、 宿題：10%、 出欠：10%	【履修上の留意点】 予習と復習をしっかりとすること。授業ではペアワークやロールプレイなど学生中心の活動が多いため、積極的な参加が求められる。
---	---